

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

| | |
|-------|----------------------------|
| 制作団体名 | 一般社団法人 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 |
| 公演団体名 | 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 |

内容

■オーケストラってなんだろう！？

テレビなどで見聞きするオーケストラの日頃の活動や、主要メンバー・役割をご紹介します。演奏会がどうやって実施されているか、本公演にどんな人が来るのかを知ってもらい、本公演の鑑賞に興味を持っていただけるようにお話いたします。

■ミニ・コンサート

弦楽器、管楽器、ピアノ。オーケストラに登場する楽器によるコンサートを行います。音の出る仕組みや、その楽器特有の音色を聴いていただき、本公演のイメージを膨らませます。

■質問コーナー

日頃聞けないオーケストラの内情について、時間の許す限り質問を受け付けます。

タイムスケジュール（標準）

■午前開催

09:00 学校到着→会場設営・リハーサル
10:35 児童生徒入場
10:45 ワークショップ開始
11:45 ワークショップ終了
12:00 本公演打合せ
13:00 学校出発

■午後開催

12:00 学校到着→会場設営・リハーサル
13:35 児童生徒入場
13:45 ワークショップ開始
14:45 ワークショップ終了
15:00 本公演打合せ
16:00 学校出発

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

合計 6 名

- ・指揮者(主指導者) 1 名
- ・弦楽器または管楽器奏者 2 名
- ・ピアノ奏者 1 名
- ・事務局員 2 名

学校における事前指導

とくに必要ございません。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対応版】

| | |
|-------|----------------------------|
| 制作団体名 | 一般社団法人 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 |
| 公演団体名 | 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 |

| 演目 |
|-------------------------------------|
| ◆ビゼー／歌劇「カルメン」より前奏曲（小学校） |
| ◆ロッシーニ／歌劇「ウィリアム・テル」より「スイス軍の行進」（中学校） |
| ◆楽器のお話 |
| ・アンダーソン／プリンク・プレック・プランク(小学校) |
| ・モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク(中学校) |
| ・チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“葦笛の踊り” |
| ・アンダーソン／トランペット吹きの日 |
| ・ビゼー／「アルルの女」第2組曲より“ファランドール” |
| ◆オーケストラの響きを体験しよう(以下5曲より選択) |
| ・スメタナ／交響曲「わが祖国」より“ヴルタヴァ” |
| ・ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界より」より第4楽章 |
| ・グリーク／ペール・ギュント第1組曲 |
| ・チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ” |
| ・シベリウス／交響詩「フィンランディア」 |
| ◆オーケストラの伴奏で校歌を歌おう！（演奏のみ／歌唱無） |

| 派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください |
|-----------------------|
| 合計 73 名 |
| ・指揮者 1 名 |
| ・司会者 1 名 |
| ・楽団員 65 名 |
| ・ステージスタッフ 4 名 |
| ・事務局員 2 名 |

| タイムスケジュール（標準） |
|------------------|
| ※当日リハーサルを行う場合を想定 |
| 9:00 到着・舞台設営 |
| 11:00 リハーサル開始 |
| 12:00 リハーサル終了・昼食 |
| 13:00 開場 |
| 13:30 開演 |
| 14:30 終演・撤収 |
| 16:30 退館 |

実施校への協力依頼人員

合計 2 名

- ・会場準備や当日打合せ 1 名
- ・案内、誘導 1 名

演目解説

◆ビゼー／歌劇「カルメン」より前奏曲（小学校）

フランス歌劇の代表作で、日本国内でも人気の作品。軽快で親しみやすいメロディが、これから始まる演奏会への期待を高めます。

◆ロッシーニ／歌劇「ウィリアム・テル」より「スイス軍の行進」（中学校）

テレビ・映画などで耳にする非常に有名な行進曲。金管楽器による盛大なファンファーレは否応なしに気分を高揚させ、聴き手の心を掴んでくれます。

◆楽器のお話

オーケストラは弦・打・金管・木管の 4 つのグループで構成されています。

ここではそれぞれの名前や特徴を紹介した後、実際にどんな音が出るのかそれぞれのグループをフィーチャーした曲を聴いていただきます。

◆オーケストラの響きを体験しよう！

10～15 分と短い時間で、オーケストラの魅力がたくさん詰まっている 5 作品を選びました。授業で取り上げている、又は取り上げやすい作品をお選びいただく事で、授業と本公演を繋げた学習が可能となり、児童生徒の皆さんの理解がより一層深まると考えています。

◆オーケストラの伴奏で校歌を歌おう！

日頃、歌い慣れている校歌がオーケストラ版に大変身。いつもとは違う迫力のサウンドを味わっていただけます。公演後にお渡しする録音 CD は、学校行事などにご利用いただけます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

楽器のお話し

何となく見聴きしている楽器を認識し、詳しく知ることにより積極的に鑑賞に参加してもらえるようにしております。

児童生徒とのふれあい

体育館のステージを使用せず、児童生徒さんと同じ高さに楽器を配置することで、より身近にオーケストラを感じていただけます。